

ほう えん きょう 望 遠 鏡

かわさきじゅさんがくえん だい ごう
～川崎授産学園だより～ 第2号

しがいふくしほじん かわさきじゅさんがくえん
社会福祉法人セイワ川崎授産学園
かわさきしあきおくほそやま ほんち
川崎市麻生区細山1209番地
TEL044-954-5011

だい ごうはっかん
第2号発刊にあたって

かわさきじゅさんがくえん がくえんちょう よこやま ゆういち
川崎授産学園 学園長 横山 裕一

しんがた かんせんしやう じんるい たたか ねん せま
新型コロナウイルス感染症と人類との戦いも1年に迫ろうとしています。おそらく、

この2020年という年は後年語り継がれることになるでしょう。この終わりの見えない戦いはまだ始まったばかりで、まだまだ先が見通せません。感染すれば重篤化するリスクも少なからずあるとされるため、特に基礎疾患のある方、高齢の方については十分に注意する必要があります。

当学園においても3月以降新型コロナウイルス感染症拡大防止として、様々な対策を講じてきています。施設に持ち込まないことを一番に考え、職員の出勤前の検温、手洗いがい・マスク着用の徹底はもちろんのこと、パーテーションの設置、通勤手段の変更、オフピーク出勤の許可、平日以外の出勤許可、時間外勤務の制限などの他、不要不急の外出、旅行、飲み会等の自粛のお願いまでもしてきています。

学園の大きな柱の一つである市民交流事業についてもボランティア受け入れの中止、貸館利用の停止、福祉啓発促進事業の各種イベントの中止をせざるを得ない状況で、静かな学園を見るにつけ、今までどれだけ多くの方々がかわかり育んできたかを改めて痛感する次第です。なお、10月の天体観望会については現在実施に向けて川崎天文同好会様と協議を重ねてきているところで、予約入れ替え制としてスクリーン投影を鑑賞するという形になる予定です(今後の感染状況により中止もあり得ますが)。

ご利用者やそのご家族にも帰宅、外出の停止などご不便をおかけしています。また、施設内に感染者が発生した場合の対応についても複合施設というデメリットはありますが、知意を出し合い対応策を検討してきています。今後、ワクチンや治療薬の開発・普及など、大きな進展がない限りはこのままの状況が続くのではないかと思われますが、そんな中にあっても何かできないか、正しく恐れながら日々考えています。

幸いにして今のところ皆さん元気に過ごしております、ご安心下さい。



しよく じん しょう かい 職 員 紹 介

りようしゃ ゆうき
ご利用者からいただく勇氣

つづじ こうぼう しせつちよう きとう かず よし
つつじ工房 施設長 佐藤 和由



ふくし しせつ けいけん こうれいしゃしせつ わたくし はじめ けいけん しょうがいしゃしせつ
福祉施設での経験は高齢者施設だけだった私が初めて経験する障害者施設、それが
かわさきじゅさんかくえん
川崎授産学園でした。おなじほうじんないしせつ
同じ法人内の施設でありながら、これまで関わることがほとんどなく障害者と接することはありませんでした。

ことし がつ がくえん いどう こうぼうしせつちよう りようしゃ かたがた いっしょ
今年の4月に学園に異動となり、つつじ工房施設長としてご利用者の方々と一緒に
かつどう
活動するなかで感じたことは「一人ひとりに元気がある！」ということでした。
がくえん こうだい しきち うらやま ふようどづく くさか きぎょう すがた おくない ていねい せいひんづく
学園の広大な敷地の裏山で腐葉土作りや草刈り作業をする姿、屋内で丁寧に製品作
りに取り組む真剣な表情、王禅寺「かわるんパーク」での清掃作業や「カナドコロ」
での除草作業では大粒の汗をかきながら黙々と割り当てられたエリアを掃除する
ようす
様子などなど…

かつどう りようしゃ げんき すがた ゆうき
活動しているご利用者のはつらつとした元気な姿をみてとても勇氣をもらいま
す。それと同時に皆さんの前向きな眼差し、懸命な姿勢をみていると「自分も頑張
らない」という気持ちになります。おたが みとめ あいいて そんちよう
お互いが認め合い相手を尊重することで生ま
れるしんらいかんけい
信頼関係は、しゃかいせいかつ いとな うえ ひつよう
社会生活を営む上で必要なことだと思ひます。

しんがた えいきょう がいぶ かた うけい せいげん がくえん かつどう おおきな
新型コロナウイルスの影響で外部の方の受入れ制限など、学園での活動にも大きな
へんか
変化があります。そうした困難に負けずに、これからもご利用者の方々と一緒に学園
じゅうじつ ひびす
で充実した日々を過ごしていきたいと思ひます。



しよく じん しよう かい 職 員 紹 介

つばき 寮 施設長代理

みや の よし たか
宮 野 義 隆



4月1日付でつばき寮施設長代理として着任いたしました、宮野義隆と申します。
思えばちょうど30年前につばき寮の生活支援員として社会人デビューし、しいたけ栽培や畑作業などをして毎日楽しく仕事をさせていただいていました。その後、通所施設や高齢者施設へ異動し、この度、川崎授産学園に帰ってまいりました。当時お世話になったご利用者や職員もおり、豊かな自然に囲まれた環境も変わっておらず、とても嬉しく思います。

新型コロナウイルス対策、ご利用者の高齢化、施設の建て替え等課題はありますが、ご利用者がいつまでも笑顔で生活していけるよう、これまで培った経験を活かして恩返しができると思います。

つばき寮



生活支援員 山本 三幸



看護師 川口 安都子

こうぼう
つつじ工房



せいかつしえんいん
生活支援員 ハラダ 希



せいかつしえんいん つちや なおき
生活支援員 土屋 直樹

ねが
よろしくお願ひします！



せいかつしえんいん なかむら よしこ
生活支援員 中村 よし子

グループホーム



せむたん こばやし ゆき
世話人 小林 由紀



せむたん あおき けんじ
世話人 青木 健二

こうぼう

つつじ工房

せいかつかいご
生活介護

今回は、生活介護
で行っている、作業
や活動について
ご紹介します。



～ 腐葉土作り ～

自然に落ちた、当施設ならではの作業で、年間を通して行っています。

敷地内にある裏山に熟成させる溜め場を6カ所設置し、そこで腐葉土を作ります。

近隣の町内会などのご協力を頂き、集めた広葉樹の落ち葉を1年以上発酵させ作っています。さらに鶏糞を混ぜ堆肥熟成させます。

一定期間を置き、天地返しといって上下を入れ替える作業を行います。

熟成させた落ち葉はフワフワしていますが、さらに使いやすいように大きなふるいを使ってこしていきます。

そして、袋詰めをして販売しています。また、するなどをし、おかげさまで、毎年2000袋前後が完売しています。

どの工程も、ご利用者を中心に行っています。



～ 室内作業班 ～

毛糸で帽子やアクリルたわし、マフラーなどの製作、牛乳パックを再利用した和紙を使用したのカード作り、布製のバック、エプロン、替たラベンダーでサシェ(馨り袋)作り、などご利用者それぞれの特性を活かして作業にかかわって頂いています。



こちらの製品は、区民祭や福祉まつり等の出店販売は、もちろん、麻生区役所4Fにある「あさおのおみせ」に常設販売しています。





7月 折り紙クラブ作品

こんな時だからこそ
あか げんき えがお
明るく・元気に・笑顔で..
がんば い
頑張っ て行きましょう！！



新型コロナウイルス感染症の脅威が始まり、未だその勢いは衰えず「感染」は決して他人ごとではなくなりました。つばき寮でも今までの生活が一変し、ご利用者の皆様にはご家族への帰省や面会の自粛をはじめ、外出行事や地域の方々との交流など、多くの生活に制限が求められ大変な日々が続いていますが、みんな明るく元気に頑張っています。また、ご家族の皆様方にもご理解とご協力をいただきましたことに、あらためて感謝を申し上げます。

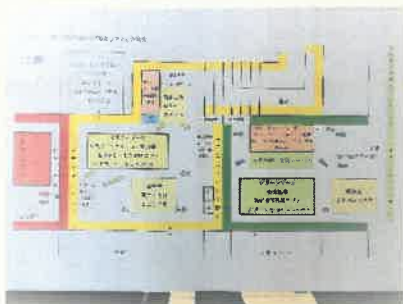
これからもコロナ禍において、「三つの密を避けウイルスと共存する」いわゆる「新しい日常」をしっかりと暮らしていかなければなりません。入所施設である「つばき寮」においては、何よりもご利用者の生活を守るために、施設職員皆が力を合わせ、引き続き感染防止対策並びに日々の健康管理に努めていきます。医療の最前線で頑張っておられる医療従事者の皆さまに敬意を表しますとともに、私たち一人一人もしっかりと感染症予防に努めていきたいと思ひます。

今回は、新型コロナウイルス感染症が発生した場合に備えた、感染症対策研修（新型コロナウイルス感染症における適切な防御とゾーニングについて）の様子を紹介いたします。

「ハグ」や「握手」、「肩を寄せ合うお楽しみ会」など、心身ともにふれあうことができる、「昔ながらの素敵な日常」が戻ることを願って。

感染拡大を防ぐ「防御」と「ゾーニング」（衛生区域分け）の意識強化

= つばき寮 感染症対策研修 =



ゾーニング図(例)

グリーンゾーンは衛生区域、
レッドゾーンは非衛生区域、
そしてイエローゾーンは、
「消毒徹底エリア」としています。



「ゾーニング」考え方の説明

感染を拡大させない為に
「消毒徹底エリア」の
位置づけが重要。



防護用品

ガウン 靴カバー グローブ
フェイスシールド N95 マスク
アイゴーグル ほか



数回に分け、
全職員が実技演習
を行いました。



久しぶりにみんなの笑顔がこぼれました・・・

= つばき寮「食事会」 =

2020.6.20



絵: 吉崎和明さん



緊急事態宣言が解除された後も、外出行事や地域交流などの
自粛を継続しています。そうした中、感染症予防に配慮してご利用者
と職員だけで、気分転換に体育館での「食事会」を行いました・・・
ソーシャルディスタンスを取りながら、十分に気を付けて・・・

久しぶりにみんなの笑顔がこぼれました。

「新しい日常」をしっかりと頑張っていきたいと思っております！！



かわさきじゅさんかくえん
川崎授産学園

グループホーム

えがお
笑顔あふれるホームを目指して



祝 喜 寿

グループホームでは毎年沢山のイベント行事を実施していますが、新型コロナウイルスの流行により、今年度は行事の多くが中止となっています。様々な自粛が求められる中において、ホームでも楽しく過ごせるよう、誕生日会を開催しています。今年は何となく77歳の誕生日を迎えた方がいらっしゃいました。



しゅわにゆうもんこうざ しょうかい
～ 手話入門講座の紹介 ～

しみんこうりゅうじぎょう しょうがいりかい ふくしけいはつ いっかん かくしゅこうざ かいさい
市民交流事業では、障害理解や福祉啓発の一環として、各種講座を開催しておりますが、その
ひとつとして手話入門講座を行っております。講座では聴覚障害がある講師から、手話の基礎や
せいかつじょう ふべん てん せいかつ くふう まな ちょうかくしょうがい りかい ふか
生活上の不便な点、生活の工夫などを学び、聴覚障害について理解を深めることができます。

かいさいじき まいとし がつころ
開催時期：毎年10～11月頃

れいわ ねんど しんがた ため ちゅうし
※令和2年度は、新型コロナウイルスの為に中止となっています。



しゅわ
手話って??

て からだ ひょうじょう あらわ め み
「手や身体・表情」で表し、「目」で見
りかい て うご
理解することばです。手の動きだけではなく、
かほ けつごう ぐち うご みく
顔の表情や口の動きも含めてつたえる
ことが大切です。

しゅわにゆうもんこうざ しゅわ しゅわ つづ
手話入門講座後、手話サークル イルカ で手話を続けてみませんか??

ちようかくしょうがい かた ちよくせつしゅわ まな ちようかくしょうがい かた
♥サークルでは、聴覚障害の方から直接手話を学ぶことができ、また、聴覚障害の方
こうりゅう はか みりよく しぶん むり しゅわ
との交流も図ることができます。サークルの魅力は、自分のペースで無理なく手話を
まな
学べることです。

しゅわ まな ちようかくしょうがいしゅ せいかつ ぶんが れきし
♥手話サークル イルカさんでは、手話を学ぶとともに、聴覚障害者の生活・文化・歴史
まな がくしゅつがい しよくじかい かいなど けいはつ
についても学びます。学習以外に食事会やクリスマス会等のイベント、さらに、啓発
かつどう ふくし きようどうほきんかつどう さんか
活動として、福祉まつりや共同募金活動にも参加されているそうです。



しゅわ
手話サークル イルカ

かつどう ひ まいしゅうきんようひ はる なつ ふゆやす
活動日：毎週金曜日 (AM10:00～12:00) ※春・夏・冬休みあり

かつどうばしょ かわさきじゅさんがくえん
活動場所：川崎授産学園

きょうみ かた かわさきじゅさんがくえん と あ
※興味がある方は、川崎授産学園 (☎044-954-5011) までお問い合わせください。



しゅわ おぼ
手話を覚えよう! 『ありがとう』

ひだり て こう みぎて そくめん
左の手の甲を右手の側面
でトンと叩いて戻します。
たた ちど
手の甲へチョップする
て こう
ようなイメージです。



『こんにちは』

ひる 屋
あいさつ 挨拶
とけい ちようしん
時計の長針・
たんしん
短針が12時を
さ ぼうす
指している様子
ひる かいさつ せいしゅわ く あ
「屋」と「挨拶」という手話を組み合わせます。



えがお
みんな笑顔！
かわさきじゅさんがくえん
川崎授産学園

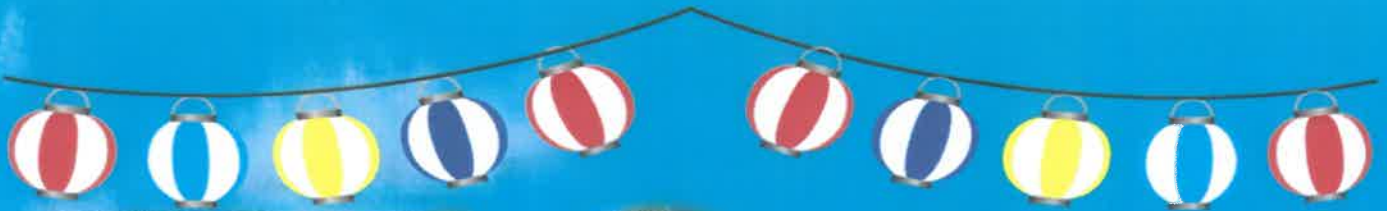
秋まつり

あきまつ
ふれあい秋祭り！

れいわ ねん がつ にち もく かいさい
令和2年9月17日（木）開催

ことし しんがた かんせんかくだいぼうし ため しよくいん りようしゃ まつ かいさい
今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、職員とご利用者のみでお祭りを開催しました。





コロナ禍の中での久しぶりのイベント！ご利用者の笑みが学園中にあふれ、
アットホームで楽しいお祭りになりました！

来年は、コロナが終息し、地域の方も一緒にお祭りができますように…。





しょうがいしゃそうだんしえん 障害者相談支援センター

せいしんしょうがい たいおう ちいきほうかつ こうちくしえんじぎょう 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業について

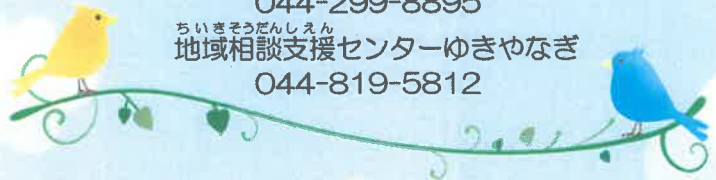
こんかい きかんそうだんしえん とく かつどう ひと しょうかい
 今回は、あさお基幹相談支援センターが取り組んでいる活動の一つをご紹介します。
 じょうき じぎょう ちょうきにゅういんせいしんしょうがいしゃ ちいきいこう たいいん たいいんご しえんとう すす
 上記の事業は長期入院精神障害者の地域移行（退院や退院後の支援等）を進めるに
 あたって、かわさきし しえん かくじゅう はか など もくてき ほくぶげんいき あさおく たまく
 あたって、川崎市が支援の拡充を図る等の目的として北部圏域（麻生区・多摩区）での
 じぎょう おこな びょういん いくたびょういん かんけいしえんきかん
 モデル事業を行っています。モデルの病院は生田病院であり、関係支援機関として
 かわさきせいしんほけんふくし ゆりがおかしょうがいしゃ い だちいきせいかつしえん
 は、川崎市精神保健福祉センター、百合丘障害者センター、井田地域生活支援センター
 じぎょう おこな びょういん いくたびょういん かんけいしえんきかん
 はるかぜ、百合丘地域生活支援センターゆりあす、地域生活支援センターホルト・長沢、
 あさおく たまく いたくそうだんしえん など おお しえんきかん かわ
 麻生区多摩区の委託相談支援センター等、多くの支援機関が関わっています。

いんないがい ていきょう しえん そうだんしえんせんもんいん
 これまでに院内外プログラムの提供やピアサポーターによる支援、相談支援専門員
 こべつしえん おこな すこ ちいきいこう とりくみ おこな
 による個別支援を行うことにより、少しずつ地域移行への取組が行われています。

そうだんしえん だれ もが す な ちいき みずか のぞ ば あんしん
 このように、相談支援センターは誰もが住み慣れた地域や自らが望む場で安心して
 く つつ かわさきし じつげん び ひ かつどう
 暮らし続けられるような川崎市の実現に向けて日々活動しています。

きかんそうだんしえん
あさお基幹相談支援センター
044-299-8895

ちいきそうだんしえん
地域相談支援センターゆきやなぎ
044-819-5812



♪-♪-♪ しょうがいしゃせいにかつしえんいん せわにんとう だいほしゅう 職員（生活支援員・世話人等）大募集 ♪-♪-♪

ふくし しごと きょうみ かた きがる しせつけんがく といあわ ま
 福祉のお仕事に興味のある方、お気軽に、施設見学、お問合せください♪お待ちしております！
 といあわ さき
 お問い合わせ先 044-954-5011

へんしゅうこうき 編集後記

はや ことし のこ やく かけつ
 早いもので、今年も残すところあと約3ヶ月になりました。
 ことし しんがた えいきょう とくべつ なつ す かた おお
 今年は、新型コロナウイルスの影響で、特別な夏を過ごされた方が多かったことでしょう。
 こんご あきふゆ む しんがた くわ ちゅうい
 今後は、秋冬に向けて、新型コロナウイルスに加え、インフルエンザにも注意していかなければなりません。引き続き、各々が感染防止に努めながらも、新しい生活様式の中で前向きに過ごしていきたいですね。